

上戸祭小学校ふれあい地域協議会

夏休み企画「親子で遊ぼう！！」

- 夏休み期間に学校施設全体を開放し、地域の協力者とふれあいながら親子が交流し、お互いの理解を深める「親子で遊ぼう！！」が開催されました。
- 地域協議会が開催通知兼参加申込書を作成し、各担任が児童へ配布・回収を行い、集まった申込書を職員室前の廊下に設置された地域協議会用のボックスへ入れ、コーディネーターが全クラスの参加者の取りまとめを行いました。
- 前半は体育館を使って親子で一緒に楽しい話を聞く親学講座、後半は体育館や校庭、小会議室など学校全体を使って、地域の協力者が特技や趣味を活かしたブースを出展し、親子が自由に会場を回って遊び、交流を図りました。

前
半

- ・親学講座「楽しいロボットのお話」
講師：帝京大学理工学部 関根久教授

後
半

- ・ロボット操作体験（体育館）
- ・工作「飛び出すカード作り」（体育館）
- ・竹水鉄砲（校庭）
- ・読み聞かせ（小会議室）

- 当日は100名以上の親子が集まり、地域の方に竹水鉄砲の作り方を教わったり、読み聞かせボランティアの方による絵本の読み聞かせに夢中になったり、楽しい時間を過ごしながら、地域との交流や親子のふれあいの時間を持つことができました。



竹水鉄砲の作り方を教わる様子



竹水鉄砲で遊ぶ子ども達



読み聞かせの様子

【学校の声】

学校の授業がない夏休み期間中に開催することで、学校施設全体の貸出しが可能となりました。

また、学校がお願いをしなくても、地域協議会が主体的に準備・運営をしてくれたり、多くの地域の方が手伝いに来てくれたり、自分達の学校という意識が強いと思います。

地域協議会の活動をとおしてこうした意識が、地域ぐるみの子育てにも繋がっていくと思います。

【地域協議会の声】

学校も地域の方も地域協議会の活動を理解してくれていて、非常に協力的です。

こうした協力体制は地域の誇りだと思っているし、イベント当日もたくさんの方がボランティアとして運営を手伝ってくれました。

地域協議会も自らの果たす役割を考えながら、自発的に、学校や地域に貢献していきたいと思っています。

【いいね！】

○ 学校の授業がない夏休み期間中に開催することで、学校施設全体を有効活用できた。

○ 午前中は親学講座、午後は様々な遊びや体験活動を同時に開催することで、幅広い特技や趣味を持つ地域の大人の協力が得られるとともに、親子も興味関心があるブースを自由に行き来しながら楽しむため、多くの大人と子どもが参加し、交流を広げることができた。

